

■ 教育目標「学び合い 高め合い ともに伸びる子」

令和3年1月27日発行
学校だよりNo.11
佐渡市立七浦小学校
佐渡市稲鯨1312番地
Tel: 0259-76-2322
Fax: 0259-61-4955
mail:nanaura-es@sado.ed.jp



佐渡市立七浦小学校

学校だより

♪ 令和3年 本年もよろしくお願いたします ♪

辛丑（かのとうし）年を迎えて

校長 山口 明美

今年の七浦小学校の教育活動は、学校運営協議会の皆様、地域の皆様によるあいさつ運動「おはよううらら ななうらday」から始まりました。冬休みを終えて登校してくる子どもたちを、玄関前で明るく元気に迎えてくださいました。初めての試みでしたので、子どもたちはびっくりしながらも笑顔であいさつを交わすことができました。

昨年の1月の学校だよりでは、学校玄関に水仙の花が飾られ春の息吹を感じると書きました。しかし、今年は大風、大雪により校地・校舎も被害に遭いました。子どもたちの安全が最優先として、対応を進めています。



我が家は、毎年懇意にしている書家から年賀状代わりにその年の干支の色紙をいただいています。今までは十二支の一字が書かれているのですが、今年いただいた色紙には「辛丑」と書かれていました。見た瞬間、今年は辛（つら）い丑年なのだ、やはりコロナもまだ収束の見通しもないし・・・と、本気で思いました。しかし、恥ずかしいことにそれはまったくの勘違いで、今年「辛丑（かのとうし）」の年でした。「辛」の意味は、草木が枯れ新しくなろうとしている状態、「丑」は種が芽を出そうとする状態を表しているそうです。つまり、今年は新しく出発する兆し、転換期、下を向かず上に向かって挑戦などの言葉が当てはまるそうです。そして、そのためには多少の「辛さ」はあるはずです。今年どんな一年になるか、新たな挑戦を楽しみにしたいと思います。

学校は、順調に3学期の活動が進んでいます。コロナ禍ではありますが、これからの行事もかたちを変えながら経験させ、子どもたちの輝く姿をお伝えしたいと考えています。「まだまだできることがあるのではないか」を念頭に置きながら、今年も職員一同取り組んでいきます。